

ワーキングクラスと RC コミュニティ

ハービー・ジャキンス 1977年12月、アメリカのペンシルバニア州、
カークリッジのワーキングクラスのWS での話

私たち（ワーキングクラス）は、ワーキングクラス以外の人たちが階級内の立場を失った後でも、今のままです（訳注：もともとワーキングクラスしかなかった、合理的な社会でもワーキングクラスしかないという意味）。だから私たちはコミュニティ全体についての責任をとることを考える必要があります。RC コミュニティの中で私たちがとるべき責任は何でしょうか？正しい方向に物事を進めることです。方針が正しいことを確認することです。私たちは私たち自身の「理性のなさ」に注意しなければなりません。そうでなければ理性のなさを正す代わりに新たな理性のないものを作り出してしまうからです。これについてもう少し考える必要があるでしょう。

私たちには今、得られるすべての人的資源をフルに使うことを考える必要があります。もし RC の中でよく貢献しているオーニングクラスの人たちがいたら、その人たちをとて大事に、大事にしましょう。オーニングクラスの人たちは、私たちワーキングクラスが得るには多くの時間をかけなければならないような知識を得るチャンスがありました。RC のコミュニティにはオーニングクラスの ARP（地域照会者）もいます。これはとても素晴らしいことです！彼らも傷を持ってはいますが、私たちワーキングクラスのそれとは別のものです。だから彼らの能力を使いましょう。

The Working Class and the RC Community

プレゼントタイム2005年1月号 85 ページより

Harvey Jackins

翻訳 藤田尋美、エマ・パーカー

監訳 望月佐知子

この文章の著作権はラショナルアイランド社にあります。（翻訳文2007年。原文1977年）。

この翻訳はあくまで草稿として扱ってください。